

◆症例検討

テーマ 「胸部単純X線/読影の基本事項と見落としやすい症例」

講師 呼吸器内科 中屋 順哉 先生

### 〈病診連携カンファレンス〉

## 胸部単純X線/読影の基本事項と見落としやすい症例

2012年4月26日  
呼吸器内科 中屋 順哉

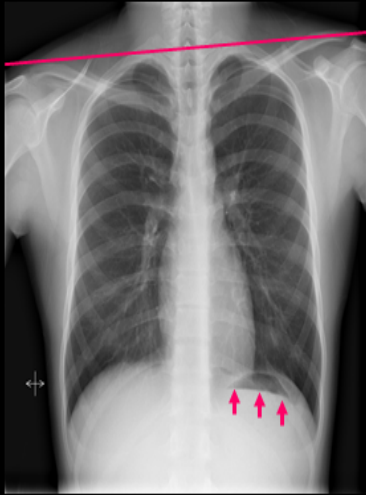
Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

### 読影の基本


- 1) どのような条件の写真か
- 2) 正しい体位で撮影された写真か
- 3) 何がどう写っていたら正常か

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

### PA・立位写真

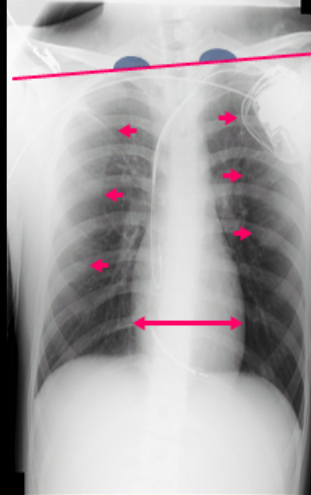


- 1) 胃泡が気体液面形成 ⇒ 立位写真
- 2) 第1肋骨と第2肋骨の交叉する外点を結ぶ線より、その上方に含気がない ⇒ PA写真




Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

### AP・背臥位写真



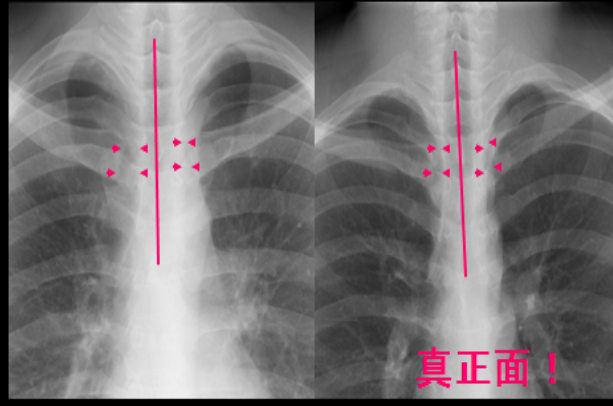
- 1) 肩甲骨内側縁が肺野中央に投影 ⇒ AP写真
- 2) 第1肋骨と第2肋骨の交叉する外点を結ぶ線より、その上方に含気がある ⇒ AP写真
- 3) 心臓が立位での写真より大きい

\* AP写真での心胸郭比は55~57%以下  
\* 肺血管も強調されて見える



Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

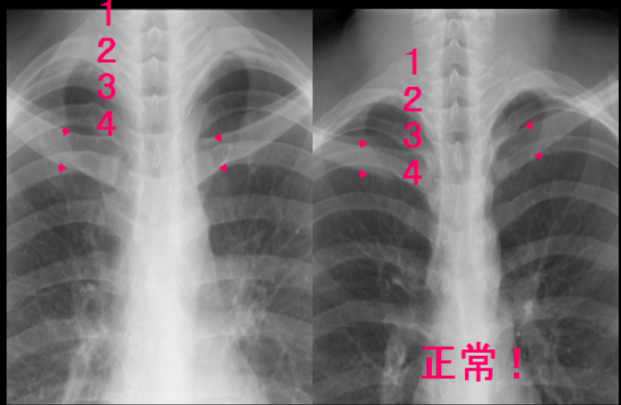
### 正面性の確認



**真正面!**

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

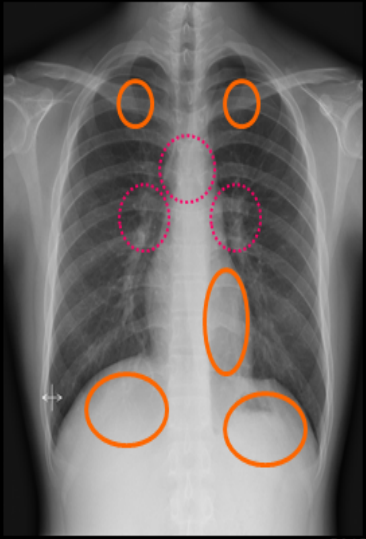
### 管球の高さ [X線ビームの入射角] は正しいか



**正常!**

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

## 肺野の読影




骨や臓器と重なる部分を注意・注目する

※これらの肺野の部分と肺門、縦隔を合わせた部位が見落としが多いといわれている

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

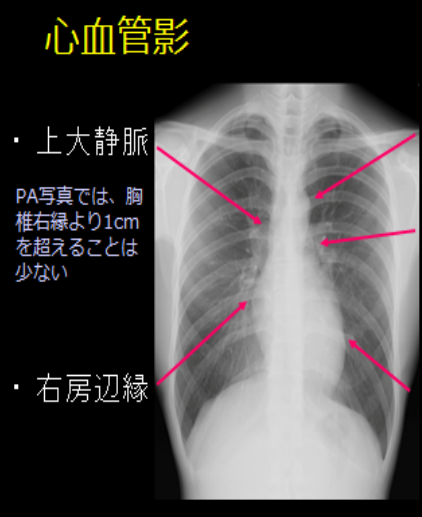
## 側面写真でこれを補う



肺尖部、肺門部は無力  
心臓、横隔膜、骨などと重なる部分を補う

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

## 心血管影

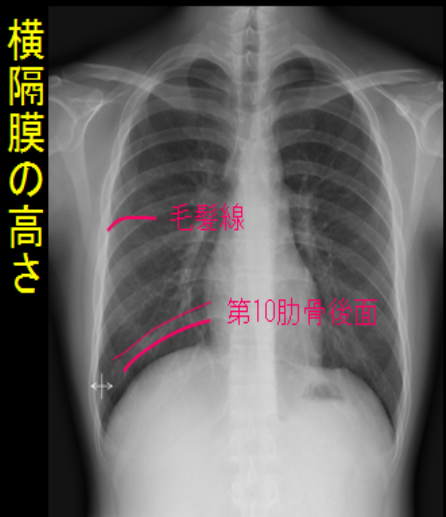


- ・ 上大静脈
- ・ 大動脈弓
- ・ 肺動脈流出路
- ・ 右房辺縁
- ・ 左心耳
- ・ 左心室

PA写真では、胸椎右縁より1cmを超えることは少ない

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

## 横隔膜の高さ



肺容量の増減をみる上で、毛髪線と同様に非常に重要な所見となる

毛髪線

第10肋骨後面

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

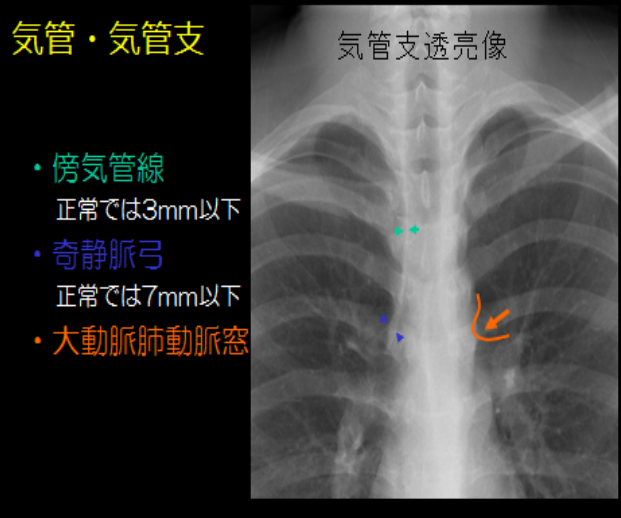
## 縦隔のいろいろな線

1. 傍気管線
2. 奇静脈弓
3. 前・後接合線
4. 傍食道線
5. 傍大動脈線
6. 大動脈肺動脈窓
7. 傍脊椎線

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

## 気管・気管支

### 気管支透亮像

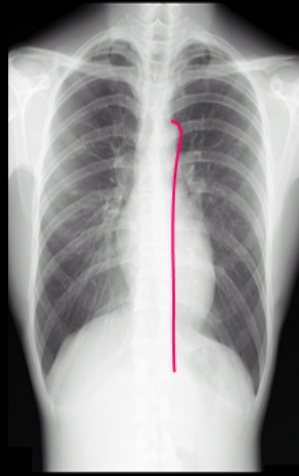


- ・ 傍気管線  
正常では3mm以下
- ・ 奇静脈弓  
正常では7mm以下
- ・ 大動脈肺動脈窓

Fukui Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

## その他の線

- 傍食道線
- 傍大動脈線
- 傍脊椎線（左側のみ）



Fukuoka Prefectural Hospital • Department of Respiratory Medicine

毎年4月に主に初期研修医の先生を中心とした胸部単純写真の読影の基本についての講義です。CTと対比した単純写真の読影の基本となる様々な線（ライン）の成因と読影上の注意点の解説と、実際の症例提示です。この時期の研修医にはいつもインパクトのある内容です。最近の研修医の先生はよく勉強をしていて、中屋先生からの質問にも的確によく答えていました。